

第 49 回戦跡ハイキング 大阪市大正区～港区

渡し船に乗り、なみはや大橋を徒歩で越え

大阪港の戦争遺跡をたずねる

今回の戦跡ハイキングは、2018 年秋に企画した大阪市大正区での「渡し船に乗って沖縄のこと、戦争のことに思いを寄せる旅」に続く、渡し船を利用した大阪市大正区・港区の旅 part II です。今回の見どころはなみはや大橋と築港赤レンガ倉庫（旧住友倉庫）です。なみはや大橋は、尻無川に架かる大阪市港区と大正区を結ぶ全長 1,740m の橋で徒歩でも渡ることができます。橋の下に幅 100m の航路を通すため中央部の高さは 45m もあり、橋上からの大正区・港区への眺望は絶景です。なみはや大橋の港区側に築港赤レンガ倉庫があります。赤レンガ倉庫は 1923 年に住友倉庫によって物流センターとして建造され、第二次世界大戦の頃まで国際港湾の核心としても繁栄していたようです。赤レンガ倉庫は一時解体の話もありましたが、2015 年には、耐震補強工事を行い新生赤レンガ倉庫群として見事に復活しました。今回も元府立高校教諭の森田敏彦氏に案内をお願いしました。49 回目の戦跡ハイキングに是非ご参加ください。

日 程：2020 年 2 月 8 日（土）

集 合：J R 環状線・大正駅 午前 9 時 40 分

コース：JR 大正駅ーバス停「大正橋」ー「新千歳」ー千歳渡船場ー鶴町 4 丁目ーなみはや大橋まで 800m 超歩くーなみはや大橋を歩いて渡る（20 分）ー日和橋を経て赤レンガの旧住友倉庫ー軍馬碑ー昼食（ビーハイブ又は築港麵工房）ー中央栈橋、人魚像、天保山公園（獣魂碑、中国人強制連行労働者碑）ー天保山渡船に乗船ーJR 桜島駅（14：30 頃）

参加費：500 円（資料代、ガイド料）、バス代・昼食代は各自負担。

申込み：2 月 1 日（土）まで、大阪府勤労者山岳連盟・大西清見（080-1460-3884）



なみはや大橋（中央部は約 45m）



竣工当時（1923 年）の赤レンガ倉庫